

令和元年度 学校評価報告書

五島市立盈進小学校

1. 学校教育目標	夢はでっかく 根はふかく ～ふるさととつながり、みんなの夢があふれる学校～
2. めざす児童像 【資質・能力】	【豊かな心】 えがおで、友達と仲良くする子ども 【礼儀】 ○進んで挨拶や返事をし、相手を傷つけない言葉を遣うことができる。 【親切】 ○思いやりの心を持ち、相手の立場に立って誰にでも親切にできる。 【感謝】 ○お世話になっている人に、感謝の気持ちをもって接することができる。 【確かな学力】 いよくてきに学び、進んで表現する子ども 【探究】 ○習得した知識や技能を活用して、新たな課題を自力で解決することができる。 【協働】 ○学習課題に対して、友達と学び合い、自分の考えを広げ深めることができる。 【主体】 ○課題をとらえて意欲的に学習したり、学習したことを振り返ったりすることができる。 【健やかな体】 しんぼう強く、やりぬく子ども 【健康】 ○食事のマナーを守り、好き嫌いをしないで残さず食べることができる。 【責任】 ○当番や係、委員会の仕事や清掃に進んで取り組み、最後まで責任をもってやり遂げることができる。 【努力】 ○大きな夢・高い目標・確かなめあてをもち、あきらめないで根気強く努力することができる。
3. 重点目標	○地域の「人・もの・こと」に積極的にに関わり、『ふるさと』の良さに気づかせる教育活動の実践 ○子どもに身に付けさせる『資質・能力』を共有し、それに基づく意図的・計画的な指導の継続 ○子ども一人一人の成長のために何ができるかを追求し、『チーム』となって団結できる教職員風土の醸成

4. 評価結果

評価項目	NO	評価内容 【自己評価(職員)】 成果(3.5以上) 課題(3.0未満)	評価(各学期 平均値)			※前学期比 + (青) - (赤)					
			保護者			児童			職員		
			1	2	3	1	2	3	1	2	3
豊かな心	1	【礼儀】 進んで挨拶や返事をしたり、丁寧な言葉を遣ったりしている。	3.1	2.9		3.5	3.5		3.1	3.1	
	2	【親切】 友達と仲良く過ごし、誰にでも親切にしている。	3.2	3.3		3.3	3.3		3.0	3.2	
	3	【感謝】 お世話になっている人に感謝の気持ちを伝えている。	3.1	3.0		3.6	3.5		3.0	3.2	
確かな学力	4	【探究】 今までの学習を生かし、新たな課題を自分の力で解決しようとしている。	2.8	2.9		3.4	3.4		2.8	3.2	
	5	【協働】 人の話をよく聞き、自分の考えを進んで発表している。	2.8	2.8		3.3	3.2		3.0	2.9	
	6	【主体】 意欲的に学習したり、計画的に自主学習に取り組んだりしている。	2.8	2.8		3.4	3.4		3.0	3.1	
健やかな体	7	【健康】 食事のマナーを守り、バランス良く何でも食べている。	2.8	2.9		3.3	3.2		2.8	2.6	
	8	【責任】 当番・係などの仕事や清掃に責任をもって取り組んでいる。	3.2	3.1		3.4	3.5		3.2	3.3	
	9	【努力】 夢・目標・めあてに向かって、根気強く努力している。	2.9	2.8		3.5	3.6		2.7	3.1	
重点事項	10	「ふるさと盈進」の良さに気づかせる教育活動を実践している。	3.6	3.6					3.3	3.4	
	11	保護者や地域と連携し、積極的に情報を発信している。	3.6	3.7					3.5	3.5	
	12	「身に付けさせる資質・能力」を育む教育活動を意図的・計画的に進めている。 ○豊かな心・・・「礼儀」「親切」「感謝」 ○確かな学力・・・「探究」「協働」「主体」 ○健やかな体・・・「健康」「責任」「努力」	3.6	3.6					3.5	3.5	
	13	「子ども一人一人のより良い成長」のために団結して取り組んでいる。	3.6	3.5					3.5	3.4	
学校風土	14	いじめのない集団づくりに全力を傾けている。	3.6	3.6					3.7	3.5	
	15	子どもをよく理解し、個に寄り添いながら丁寧に対応している。	3.6	3.6					3.5	3.4	
	16	「分かる授業」の実践に努めている。	3.6	3.6					3.5	3.4	

5. 自己評価のまとめ(成果・課題・対策等)

【成果】

◎4段階評価を行い、2学期の保護者・職員・地域それぞれの評価の平均値が3.5以上となった項目が次の3項目である。

- ①保護者や地域と連携し、積極的に情報を発信している。
- ②「身に付けさせる資質・能力」を育む教育活動を意図的・計画的に進めている。
- ④いじめのない集団づくりに全力を傾けている。

【課題】

◎4段階評価を行い、2学期の保護者・職員・地域それぞれの評価の平均値が3.0未満となった項目が次の2項目である。

- ⑤【協働】人の話をよく聞き、自分の考えを進んで発表している。
 - ⑦【健康】食事のマナーを守り、バランス良く何でも食べている。
- これら2項目については、本校の課題ととらえ、改善に向けて個に応じた丁寧な指導を継続していく。

6. 学校関係者評価での提言等

○挨拶については、昨年度までよりも自分から進んで挨拶をするようになった。特に、上級生は元気よく挨拶できるようになった。

○子ども達とは普段出会う機会が少ないが、学校を訪問した時には、明るく、元気に挨拶してくれるし、声掛けにも応じてくれるのでいつもうれしくなる。先生方の子ども達を思う姿にはいつも感動する。なかなか思うように手伝うことができずにいるが、時間が合う時には元気をもらいに行こうと思う。

○ふれあい音楽集会に参加し、子ども達と盈進小学校に一層親近感を覚えました。

○えいしんまつりのそば打ちを通して、また学校側や子ども達との触れ合いができた。そばは、穀物中で最も栄養素が豊富でバランスも良いと聞いている。子ども達に多い発熱の際に、熱を下げたり、毒を除いたりする作用もあり、そして最近多い高血圧症の補助食品でもある。えいしんまつりのそば打ちは、子ども達の成長に最高の取り組みである。続けてほしい。

△子ども達からお礼のお手紙を読ませていただいて気づいたのだが、誤字、脱字等がありました。子ども達に先生が読んでいただいて気づかせてほしい。

△未だに、下り坂を自転車に乗ってかなりのスピードで下っていく姿を見ることがある。自転車の乗り方については、再度指導をお願いしたい。

△児童数減少により昔のように各地区の広場等で子ども達が遊んでいる姿をあまり見るができなくなってきた。最近、下校後や休日には、自転車に乗って他地区の友人宅に遠征して遊んでいる。午後5時のチャイムが鳴ったら帰路に就く習慣が身につけているが、12月・1月は、日没が早いので午後5時には帰宅するように啓発する必要がある。

△ゲーム遊びについては、ルールを厳しくしないと勉強意欲がなくなるのではないかと危惧している。成長に悪影響が出ないように気を付けてほしい。(肩こり、猫背、眼 など)

7. 対策等の見直し

・学校教育目標とめざす児童像、盈進っ子に身に付けさせる資質・能力、重点指導事項の20項目について、保護者や地域からの意見をもとに見直し、改善を目指して指導を充実させる。

・家庭との連携強化、PTAによる協働体制。

・教職員のさらなる指導力向上。